

program) を見習って、慢性疾患を持つ子どもの充実した管理を取り入れる必要がある。

将来に望まれるわが国の小児医療・保健として、小児科医の基本的スタンスの変更が切に望まれるところである。予防医学を推進し、健康問題への早期対応ができる健診を若年成人まで延長することが望まれ、学校健診などは個別健診を基本とするように変更されなければならない。

このようなことから「健やか親子21」の果たす役割は大きい。21世紀の母子保健の主要な取り組みを提示して、関係機関・団体が一体となってその達成に向けて取り組む国民運動計画のことで、「健康日本21」の一翼を担うものである。重要な課題ではあるが、現時点で国家の予算はついていないのである。すべての子どもが健やかに育つ社会の実現に向け「健やか親子21」の活動に協力することで母子保

健を推進し、将来的には「成育基本法」の成立を目指していきたい。現状では、65歳以上の高齢者への国からの支出と21歳以下の支出を比べると18：1の割合となっている。

続いてのシンポジウムは「若年妊娠について」というテーマで、座長を今村定臣、高瀬幸子両先生の下、シンポジストとして、安達知子（総合母子保健センター愛育病院副院長）、光田信明（大阪府立母子保健総合医療センター産科主任部長）、水主川純（聖マリアンナ医科大学病院産科副部長）、種部恭子（女性クリニックWe富山院長、富山県医師会常任理事）、一瀬 篤（厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長）の各先生から、若年妊娠と児童虐待の現状、社会的支援、性教育、行政の立場から現況や意見を述べられ、有意義な討論が行われた。

お知らせ

北海道ドクターズゴルフ50周年記念大会 開催のお知らせ（予告）

標記大会は、札幌市医師会の担当で下記のとおり開催することになりましたので、多くの会員にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、参加申込につきましては、北海道医報3月1日号および4月1日号に申込書を添付いたしますので、ご利用の上、お申込ください。

記

【前夜祭】

平成28年7月2日（土）
午後6時30分～午後8時
札幌パークホテル
（札幌市中央区南10条西3丁目）
TEL011-511-3131

【大会】

平成28年7月3日（日）
午前6時53分スタート
札幌国際CC 島松コース
（北広島市島松49-5 TEL011-376-2221）

競技方法：18ホールズストロークプレイ
（アンダーハンディ）

参加資格：北海道医師会員
（公式ハンディがなくても参加可能）

参加申込：北海道医報3月1日号または4月1日号附録の「参加申込書」にてお申込ください。

宿泊：宿泊につきましては、観光シーズンでもあり宿泊施設の斡旋が困難ですので、各自にてお早目の手配をお願いいたします。

問合せ先：〒060-8581
札幌市中央区大通西19丁目
札幌市医師会内
北海道ドクターズゴルフ50周年記念大会事務局（担当：三越・柿澤）
TEL 011-611-4181
FAX 011-643-1511